

mini

# DISCLOSURE

2015.9  
Vol. 40

2015.4.1 » 2015.9.30

ミニディスクロージャー誌

第93期 営業の中間ご報告

*More For You*

もっと、街・暮らし・笑顔のために



五葉松「うず潮」(大宮盆栽美術館)



武蔵野銀行

証券コード: 8336



## ■ ごあいさつ ■

*More For You*

もっと、街・暮らし・笑顔のために

平素より武蔵野銀行をご利用、お引き立ていただき誠にありがとうございます。株主さまをはじめお取引先の皆さまに、当行に対するご理解を一層深めていただければと、平成27年9月期の営業の概況等をわかりやすくお知らせする本冊子を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

県内経済は、世界経済の先行きに対する不透明感等による企業業績への影響が懸念されておりますものの、個人消費は緩やかな回復基調にございます。

また、北陸新幹線の開業や圏央道の県内全線開通に加え、平成28年には、北海道新幹線の開通が予定されており、埼玉県は交通の要衝として、観光需要の拡大や産業の集積が見込まれ、経済の更なる活性化が見込まれます。

このようななか、平成27年9月期の業績は、貸出金、預金等残高ともに増勢を維持し、特に、預金等残高につきましては、初めて4兆円台を達成することができました。

収益面では、本業の収益力を示します実質業務純益が、投資信託など預り資産の販売が好調であったこと等から、前年同期比5億円増加の78億円となりました。また、経常利益は88億円、中間純利益は56億円となりました。

これもひとえに、皆さま方の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

現在私どもは、「埼玉に新たな価値を創造する『地域No.1銀行』」を標榜する長期ビジョンの実現に向けた中期経営計画「MVP 1／3（ワンサード）」の完遂に向け取組んでおります。

また、地方創生にも積極的に取組み、当行グループの総力を結集し地域経済の活性化に貢献してまいり所存であります。

今後とも皆さまのご期待にお応えするため、全役職員が「もっと、街・暮らし・笑顔のために」全力で取組んでまいります。皆さま方からの変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年12月

頭 取

加藤喜久雄

## 武蔵野銀行について

### ▶ 経営理念

「地域共存」 豊かな地域社会の実現に寄与し、地域とともに発展します。

「顧客尊重」 変化を先取りした果敢な経営を展開し、組織を挙げて最良のサービスを提供します。

### ▶ プロフィール（平成27年9月末現在）

本店所在地 さいたま市大宮区桜木町一丁目10番地8

ホームページ <http://www.musashinobank.co.jp>

設 立 昭和27年3月6日

従業員数 2,370名

イメージキャラクター



ドリームティールクーベア

©2012, 2015 SANRIO CO., LTD.  
APPROVAL NO. 0508012

## ■ ブランドメッセージ ■

武蔵野銀行は、これからも地域の皆さまと共に歩み、一層お役に立つことを目指してまいります。  
私たちのこの想いをメッセージにしたものが、「More For You もっと、街・暮らし・笑顔のために」です。

# More For You

もっと、街・暮らし・笑顔のために

- 「More For You」の「You」は、「銀行のお客さま」だけではなく、「地域社会の皆さま」「株主の皆さま」「銀行の仲間たち」「家族」など、私たち武蔵野銀行を取り巻くすべての方々のことを表現しています。
- 私たち一人ひとりが自分にとっての「You」を具体的にイメージし「You」のために「何ができるのか」「どんなことをしていきたいか」を考え、「行動」に結び付けていくことを目指してまいります。
- これからも皆さまの「街」「暮らし」そして「笑顔」のため、より良いサービスの提供や地域社会への貢献などに取組んでまいります。

### ▶ 武蔵野銀行グループ

|           |                 |
|-----------|-----------------|
| 株式会社武蔵野銀行 | 連結子会社           |
|           | ぶぎん総合リース株式会社    |
|           | ぶぎん保証株式会社       |
|           | むさしのカード株式会社     |
|           | ぶぎんシステムサービス株式会社 |
|           | 株式会社ぶぎん地域経済研究所  |
|           | 株式会社ぶぎんキャピタル    |

### ▶ 武蔵野銀行のあゆみ [証券コード:8336]

|       |     |                                    |
|-------|-----|------------------------------------|
| 昭和27年 | 4月  | 資本金1億円、本店を大宮市(現さいたま市)に置き<br>8か店で開業 |
| 昭和44年 | 10月 | 東証第二部に上場(昭和45年8月東証第一部に上場)          |
| 平成24年 | 4月  | 創業60周年を迎える                         |
| 平成25年 | 1月  | 吉川支店開設により県内全市(40市)支店網確立            |
| 平成26年 | 4月  | 37年振りに東京へ出店「久米川支店」(東京都東村山市)        |



# 長期ビジョン「MVP」・中期経営計画「MVP 1/3 (ワンサード)」

## 長期ビジョン「MVP (Musashino Value-making Plan)」

### 埼玉に新たな価値を創造する『地域No.1銀行』 ～Value-making Bank～

「成長」と「創造」の2つの事業領域で  
地域No.1の領域を築き、埼玉の成長を導く

## 長期ビジョン実現に向けた「MVP (Musashino Value-making Plan)」



## 中期経営計画「MVP 1/3 (ワンサード)」

計画期間：平成25年4月～平成28年3月

### 埼玉県の成長に貢献する「地域 No.1 銀行」に向けた態勢強化期間

成長  
ドメイン

チャネルと人材の強化ならびに経営資源の  
傾斜配分により、地域金融機関として将来に  
亘り成長戦略を継続しうる土台をつくる

創造  
ドメイン

地域の新たな産業やビジネスモデルなどの  
事業化構想を自ら企画、実現しうる態勢を  
整備する

### 計画の全体像



# 地方創生への取り組み

当行は、地域金融機関として地方創生の取り組みを最重要課題の一つと認識し、その担い手の一人として、地域課題解決に向け、地域のさまざまな方々と連携し、積極的に取組んでいく方針です。



まち    ひと    しごと

地域の課題解決に向けた取組み

- 創業・新事業支援
- 雇用創出
- 消費拡大
- 子育て支援
- 医療福祉の充実

## 地方自治体等との連携

|          |                                               |
|----------|-----------------------------------------------|
| 平成25年10月 | 埼玉県と包括的連携協定を締結(産業振興・中小企業等の支援など16分野で連携)        |
| 平成26年12月 | 鶴ヶ島市と包括的連携協定を締結(地域・暮らしの安心・安全、商工業の振興など11分野で連携) |
| 平成27年 9月 | 幸手市商工会と連携協定を締結(創業支援及び金融支援など6分野で連携)            |

# More For You

もっと、街・暮らし・笑顔のために



## 01 埼玉県の課題を解決するために ～政策課題共同研究への参加～

平成26年度より、彩の国さいたまづくり広域連合の「政策課題共同研究」に参加し、埼玉県、県内市町村、企業、NPO、大学の職員等とともに埼玉県の課題解決に向けた研究に取り組んでいます。

### ● 研究テーマ(27年度のテーマ)

- (1) 「人口減少社会突破戦略～日本の縮図  
「埼玉」から地域再生を先導する!～」
- (2) 「空き家有効活用・埼玉プロジェクト  
～産民学官で埼玉の空き家を解消する!～」



政策課題共同研究



「政策課題共同研究」報告書



フリーペーパー「ぶらって西武池袋線」



## 02 「地方版総合戦略」策定を支援

県内市町村などが地域の現状を分析し将来の政策立案に役立てていただくため、RESAS(地方経済分析システム)活用講座を開催するなど「地方版総合戦略」策定を支援しております。

## 03 街の魅力を発信!

立教大学(観光学部)と連携し(県内の隠れた観光資源を発掘し紹介する)「まち歩きマップ」や「フリーペーパー」を制作、配布しております。

## 04 道路の美化・清掃に協力 ～ロードサポート活動～

埼玉県の「彩の国ロードサポート制度」、さいたま市の「さいたまロードサポート制度」に74か店が登録し、店舗近隣の道路の清掃・美化活動を行っています。

## 05 荒川河川敷のビオトープで外来植物を駆除

公益財団法人埼玉県生態系保護協会及び「あらかわ市民環境サポーター」にご協力いただき、新入行員研修において、外来植物の駆除活動を行っています。

## 06 NPO法人の皆さまを支援します!

埼玉県との「共助社会づくりのための協力に関する協定」に基づきNPO法人の活動に必要な資金をご利用いただけるNPO法人専用の融資商品のお取扱いを行っています。

## 07 商店街の活性化のために

商店街の皆さまが各種助成金を受けられるまでのつなぎ資金にご利用いただける融資商品「まちづくり(にぎわい)ローン」を取扱っております。



道路の清掃・美化活動



外来植物駆除活動



# More For You

もっと、街・暮らし・笑顔のために

01

武蔵野銀行は子育てする  
女性・世帯を応援します！

住宅ローンをご利用のお客さまに

3つの安心  
子育てサポート！

1. 産休・育休期間中でも住宅ローンをお借入れいただけます。

※産休・育休期間中は、住宅ローンをお借入れいただけるサービスもご用意しています。詳細は、お借入れのお相談となります。  
※借入料の滞りなくお支払いをお願いします。

2. 産休・育休期間中お子さま一人あたり、最長2年間の  
「元金据置」がご利用いただけます。

※「元金据置」により返済負担を軽減できます。貸付・買付期間中に貸入期間が満了しても安心です。  
※ご返済額が元金据置期間中に不足する場合は、お借入れの滞りなくお支払いをお願いします。

3. 男性の方も「元金据置」がご利用いただけます。

※女性の住宅ローン利用に限りなく、男性の住宅ローン利用の品も、「夫と妻が専業主婦・専業主夫となった場合」※のご返済が滞りなくお支払いをお願いします。詳しくは、お借入れの滞りなくお支払いをお願いします。



02



イベントでの金融教育

02



MORE FOR ▶ LIFE / 暮らし

もっと、暮らしのために

## 01 子育て世代の皆さまを応援！ ～「産休・育休特例」を付加した住宅ローン～

- 産休・育休期間中でもお借入れ可能です。
- 住宅ローン借入期間中に借入されているご本人さま、または、配偶者さまが産休・育休を取得される場合、最長2年間の元金据置が可能です。

## 02 お金の大切さを学びます ～金融教育～

地域の子供たちに、お金の役割や銀行業務について学ぶ機会を積極的に提供しています。



高校生向けキャリアセミナー



### 03 埼玉の未来を担う世代を支援 ～「高校生向けキャリアセミナー」を開催～

県内高校生に将来目指していく「キャリア」の選択肢を広げてもらうため、埼玉県教育委員会と共催しセミナーを開催しました。

### 04 住みやすい街の定住に協力

鶴ヶ島市との包括的連携協定に基づく取組みとして、子育て世代の定住促進を支援するための「鶴ヶ島市提携住宅ローン」の取扱いを開始いたしました。

### 05 ご来店不要、環境にもやさしい 「むさしの口座開設アプリ」(県内金融機関初)

- 本人確認資料として運転免許証をスマートフォンのカメラで撮影いただき、必要事項を入力し送信することで新規口座開設のお申込みが出来るサービスです。
- 開設した口座は、通帳を発行しない「Web Note (インターネット専用口座)」となるため環境にもやさしい口座です。
- お取引明細や残高照会、お振込み、定期預金等の基本的な金融サービスのご利用も可能です。

# More For You

もっと、街・暮らし・笑顔のために



## 01 音楽室がコンサート会場に ～学校コンサートを開催～

音楽の素晴らしさに触れる機会を提供するため、ヴァイオリニストの吉田恭子さんにご協力いただき、平成21年より学校コンサートを開催しています。

## 02 地域のスポーツ振興のために

地域の子どもたちにスポーツの楽しさを理解していただくため、大宮アルディージャのコーチの方々にご協力いただき、小学生を対象とした「サッカー教室」を開催しています。

また、大宮アルディージャのホームゲーム開催日に合わせて応援Tシャツを着用し、業務を行っています。

大宮アルディージャ  
応援Tシャツを着用



学校コンサート(さいたま市内小学校)



大宮アルディージャ サッカー教室(NACK5スタジアム大宮)

### 03 県内企業・NPOと協働した地域貢献

古本の収集による寄附制度「古本募金 きしゃぼん」の回収ボックスを全店(96か店)に設置し「彩の国さいたま国際協力基金」へ寄附を行っています。また、当行の使用済み蓄電池(全店で使用した蓄電池 計107個)をNPO法人 非電化地域の人々に蓄電池をおくる会に譲渡し、資源の再利用に活用しています。

### 04 ロビー展を開催

営業店のロビースペースにて地域の方々による写真展などを開催しています。

### 05 障がいをお持ちの方の社会参加を支援

～リフト付バス「おおぞら号」を寄贈

障がいをお持ちの方の社会参加を支援するため、埼玉県にリフト付きバス「おおぞら号」を寄贈しています。昭和48年の1号以来、合計5台を寄贈し年間3,500人以上の方に利用されています。



#### TOPICS トピックス

#### ゆう活の一環として 朝方勤務を実施

政府が取組む「ゆう活(夏の生活スタイル変革)」の一環として、「朝型勤務」を27年7月～10月まで実施しました。

#### 「人材活躍推進室」を新設

ダイバーシティ環境を整備し、多様な人材が活躍できる職場づくりを強化するため「人材活躍推進室」を設置いたしました。



03



「古本募金 きしゃぼん」

04



見沼たんぼ写真コンクールの展示(大宮北支店)

05



リフト付バス「おおぞら号」



## 》業容の拡大

貸出金

**3兆2,800億円**

(年率**3.8%**増加)

預金等

**4兆138億円**

(年率**2.9%**増加)

預金等、  
創業以来、  
初めて4兆円を  
突破！

貸出先数

**20,738先**

(前年同期比**+230先**)

# 武蔵野銀行について

預貸率

株主還元

業容の拡大

安定した  
収益力

県内における  
貸出金・預金  
シェア

## 》埼玉県の特徴

人 □  
(推計人口)

**7,254,531人**(全国5位)

埼玉県(平成27年10月)

民間事業所数

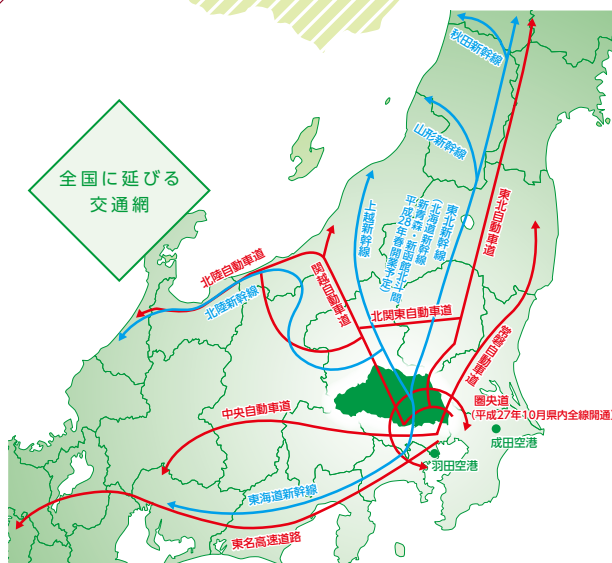
**266,261事業所**(全国5位)

経済センサス基礎調査(平成26年7月)

県内総生産(名目) **20兆3,740億円**(全国5位)

県民経済計算(平成24年度)

全国に延びる  
交通網



# 》 預貸率

地 銀  
トップレベル

預貸率※

81.7%

※預貸率：銀行の経営指標の1つで預金等に対する貸出金の割合を%（パーセンテージ）で示したものです。これは、お客さまからお預かりした預金がどれだけ融資（貸出）に充てられているかを示しています。

# 》 安定した収益力

中間純利益

56億円

（前年同期比+4億円）

経常利益

88億円

（前年同期比+11億円）

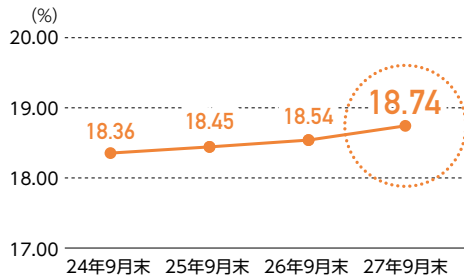
安定した  
配当

中間配当金

1株当たり **40**円を予定  
（期末配当金（予定）40円と  
あわせ年間80円）

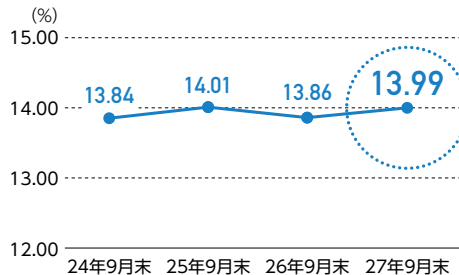
# 》 株主還元

# 》 県内における貸出金シェア



出所：日本銀行調査統計局資料（国内銀行 銀行勘定ベース）

# 》 県内における預金シェア



出所：日本銀行調査統計局資料（国内銀行 銀行勘定ベース）

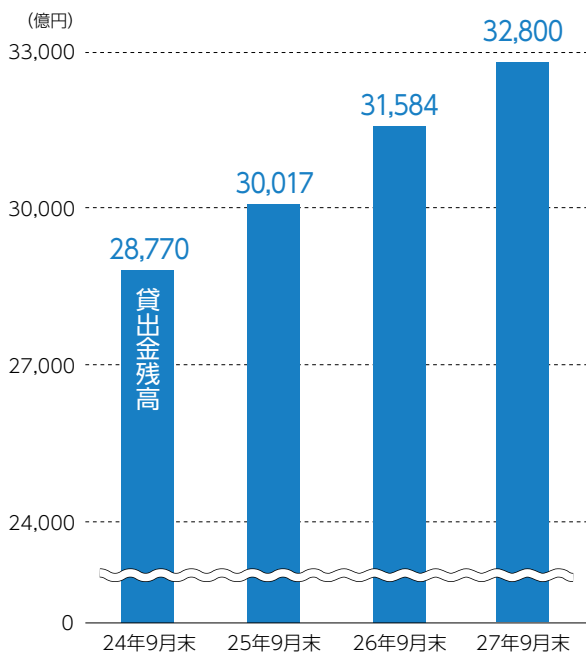
貸出金の  
県内シェアは上昇  
しています。

# 業績ハイライト

■貸出金の状況 ■預金等・預り資産の状況  
■損益の状況

## 貸出金の状況

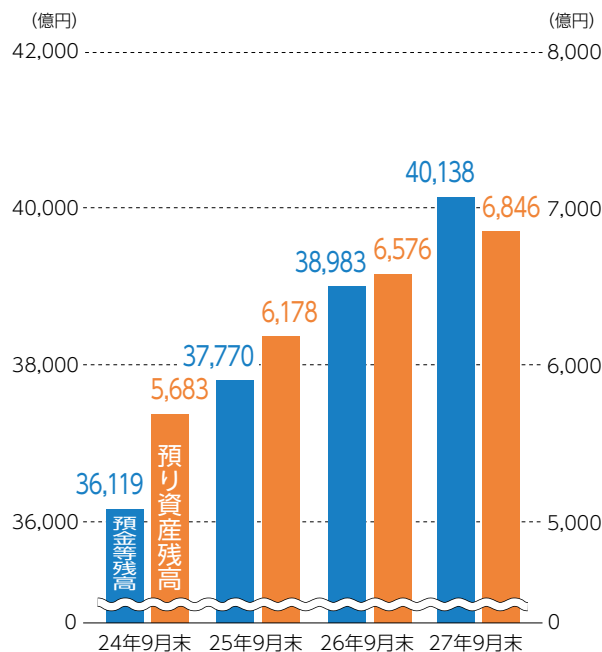
貸出金残高(27年9月末) 3兆2,800億円



貸出金残高は、貸出資産の健全性を堅持する方針のもと、県内地元企業及び個人のお客さまのニーズにお応えすべく、積極的に取組み良質な貸出金の増強に努めました結果、前年同期比1,215億円(年率3.8%)増加し、3兆2,800億円となりました。

## 預金等・預り資産の状況

預金等残高(27年9月末) 4兆138億円  
預り資産残高(27年9月末) 6,846億円



預金等残高は、前年同期比1,154億円(年率2.9%)増加し、4兆138億円となりました。

預り資産残高は、前年同期比4.1%増加し、預金等との合算では前年同期比3.1%の増加となりました。

※預金等とは、預金に譲渡性預金を加えたものです。

※預り資産は投資信託、生命保険、国債等の合計です。

※投資信託は時価ベース、生命保険は販売累計額。

預金等は初めて  
4兆円台に  
なりました!

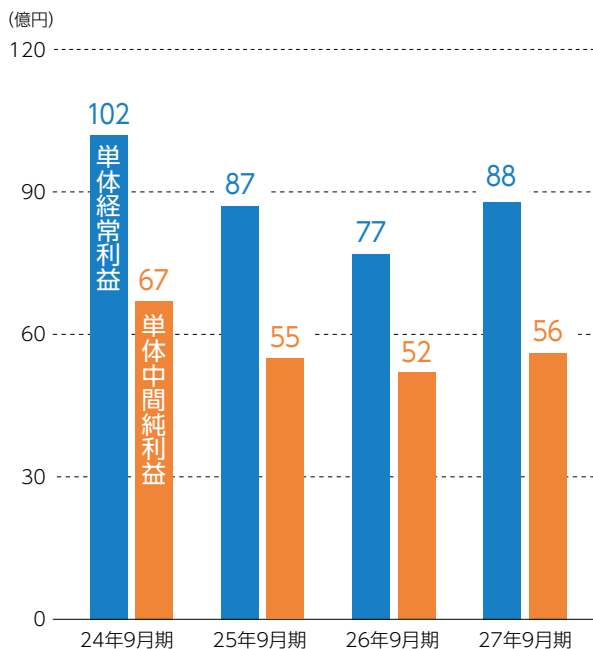


※本誌に掲載の計数は、原則として単位未満を切り捨ての上表示しています。

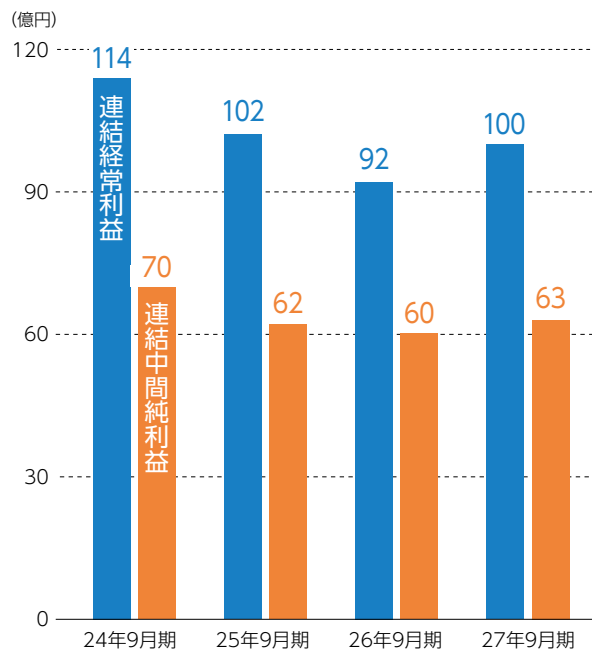
## 損益の状況

(単体) 経常利益(27年9月期) 88億円  
中間純利益(27年9月期) 56億円

(連結) 経常利益(27年9月期) 100億円  
親会社株主に帰属する  
中間純利益(27年9月期) 63億円



経常利益は、株式関係損益の増加等から、前年同期比11億円増加し88億円となりました。中間純利益は、前年同期比4億円増加し56億円となりました。

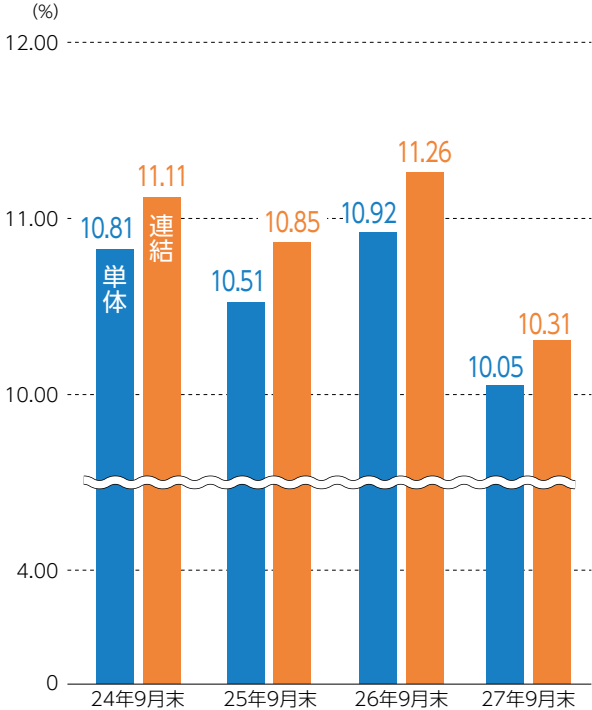


グループ全体で営業力の強化に努めました結果、連結経常利益は前年同期比8億円増加し100億円、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比3億円増加し63億円となりました。

※27年9月期の「連結中間純利益」については「親会社株主に帰属する連結中間純利益」へ呼称変更しております。

## 自己資本比率

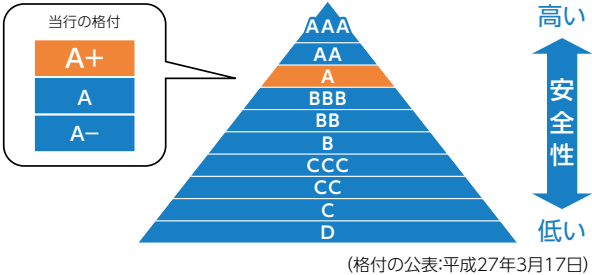
|                  |        |
|------------------|--------|
| 単体自己資本比率(27年9月末) | 10.05% |
| 連結自己資本比率(27年9月末) | 10.31% |



27年9月末の単体自己資本比率は10.05%、連結自己資本比率は10.31%となりました。

## 格付(長期発行体格付)

|         |    |
|---------|----|
| 長期発行体格付 | A+ |
|---------|----|

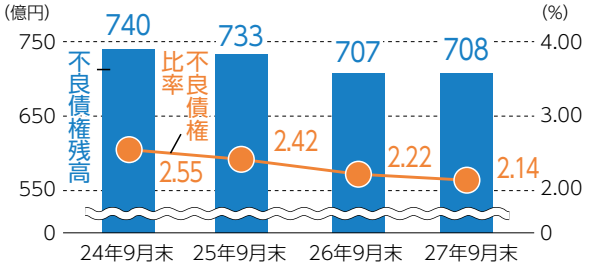


当行は、株式会社日本格付研究所から銀行の総合的な債務履行能力を評価する「長期発行体格付」について「A+」を取得しております。

※「A+」は、「債務履行の確実性が高い」という投資適格の評価です。

## 不良債権の状況

|                |       |
|----------------|-------|
| 不良債権比率(27年9月末) | 2.14% |
|----------------|-------|



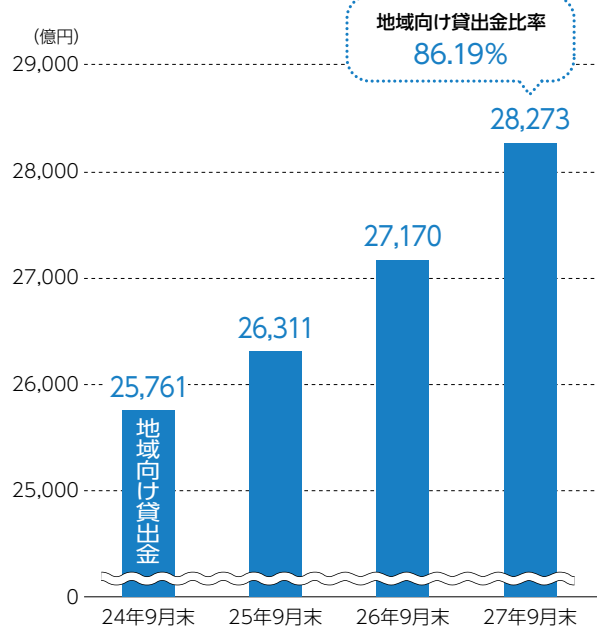
不良債権残高は708億円、不良債権比率は2.14%となりました。

※不良債権残高は四捨五入で表示。

※本誌に掲載の計数は、原則として単位未満を切り捨ての上表示しています。

## 地域向け貸出金

地域向け貸出金残高(27年9月末) 2兆8,273億円

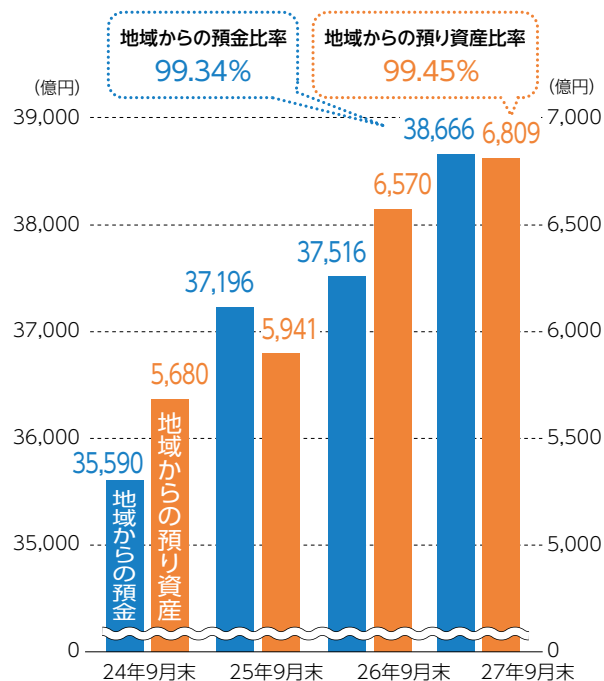


27年9月末の地域向け貸出金残高は、前年同期比1,103億円増加し、2兆8,273億円となりました。また、地域向け貸出金比率は86.19%と引き続き高い水準を維持しております。

※ここでの「地域」は、埼玉県及び経済圏・生活圏が重なる県境地域(久米川支店・板橋支店・五霞支店の営業エリア)です。

## 地域からの預金・預り資産

地域からの預金残高(27年9月末) 3兆8,666億円  
地域からの預り資産残高(27年9月末) 6,809億円



27年9月末の地域からの預金残高は、前年同期比1,150億円増加し、3兆8,666億円となりました。当行の預金全体の99.34%を占め、引き続き非常に高い割合となっております。

27年9月末の地域からの預り資産残高は、前年同期比239億円増加し、6,809億円となりました。

中間貸借対照表

|        | (単位:百万円)        |              | (単位:百万円)        |
|--------|-----------------|--------------|-----------------|
|        | 平成 27 年<br>9 月末 |              | 平成 27 年<br>9 月末 |
| (資産の部) |                 | (負債の部)       |                 |
| 現金預け金  | 228,388         | 預金           | 3,892,160       |
| 買入金銭債権 | 11,564          | 譲渡性預金        | 121,658         |
| 商品有価証券 | 195             | コールマネー       | 4,678           |
| 金銭の信託  | 1,494           | 債券貸借取引受入担保金  | 5,938           |
| 有価証券   | 742,925         | 借入金          | 10,245          |
| 貸出金    | 3,280,027       | 外国為替         | 199             |
| 外国為替   | 4,208           | 社債           | 25,000          |
| その他資産  | 7,543           | その他負債        | 10,663          |
| 有形固定資産 | 35,586          | 賞与引当金        | 1,221           |
| 無形固定資産 | 3,064           | 退職給付引当金      | 6,007           |
| 前払年金費用 | 8,516           | 睡眠預金払戻損失引当金  | 486             |
| 支払承諾見返 | 7,828           | 偶発損失引当金      | 436             |
| 貸倒引当金  | △ 11,076        | 繰延税金負債       | 7,122           |
|        |                 | 再評価に係る繰延税金負債 | 4,449           |
|        |                 | 支払承諾         | 7,828           |
|        |                 | 負債の部合計       | 4,098,098       |
|        |                 | (純資産の部)      |                 |
|        |                 | 資本金          | 45,743          |
|        |                 | 資本剰余金        | 38,351          |
|        |                 | 資本準備金        | 38,351          |
|        |                 | 利益剰余金        | 103,073         |
|        |                 | 利益準備金        | 10,087          |
|        |                 | その他利益剰余金     | 92,985          |
|        |                 | 自己株式         | △ 798           |
|        |                 | 株主資本合計       | 186,370         |
|        |                 | その他有価証券評価差額金 | 28,899          |
|        |                 | 繰延ヘッジ損益      | △ 1,225         |
|        |                 | 土地再評価差額金     | 8,064           |
|        |                 | 評価・換算差額等合計   | 35,737          |
|        |                 | 新株予約権        | 61              |
|        |                 | 純資産の部合計      | 222,169         |
| 資産の部合計 | 4,320,267       | 負債及び純資産の部合計  | 4,320,267       |

中間損益計算書

|               | (単位:百万円)        |
|---------------|-----------------|
|               | 平成 27 年度<br>中間期 |
| 経常収益          | 31,885          |
| 資金運用収益        | 23,200          |
| (うち貸出金利息)     | (19,234)        |
| (うち有価証券利息配当金) | (3,798)         |
| 役務取引等収益       | 5,924           |
| その他業務収益       | 509             |
| その他経常収益       | 2,250           |
| 経常費用          | 22,999          |
| 資金調達費用        | 1,492           |
| (うち預金利息)      | (876)           |
| 役務取引等費用       | 1,856           |
| その他業務費用       | 641             |
| 営業経費          | 17,630          |
| その他経常費用       | 1,380           |
| 経常利益          | 8,885           |
| 特別利益          | 0               |
| 特別損失          | 19              |
| 税引前中間純利益      | 8,866           |
| 法人税、住民税及び事業税  | 2,840           |
| 法人税等調整額       | 349             |
| 法人税等合計        | 3,189           |
| 中間純利益         | 5,676           |

※本誌に掲載の計数は、原則として単位未満を切り捨ての上表示しています。

## 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

|                    | 平成 27 年<br>9 月末 |
|--------------------|-----------------|
| (資産の部)             |                 |
| 現金預け金              | 228,528         |
| 買入金銭債権             | 11,564          |
| 商品有価証券             | 195             |
| 金銭の信託              | 1,494           |
| 有価証券               | 745,202         |
| 貸出金                | 3,266,668       |
| 外国為替               | 4,208           |
| リース債権及び<br>リース投資資産 | 18,129          |
| その他資産              | 19,810          |
| 有形固定資産             | 37,149          |
| 無形固定資産             | 3,105           |
| 退職給付に係る資産          | 9,643           |
| 繰延税金資産             | 1,242           |
| 支払承認見返             | 7,828           |
| 貸倒引当金              | △ 15,768        |
| 資産の部合計             | 4,339,002       |

(単位:百万円)

|               | 平成 27 年<br>9 月末 |
|---------------|-----------------|
| (負債の部)        |                 |
| 預金            | 3,887,400       |
| 譲渡性預金         | 115,658         |
| コールマネー及び売渡手形  | 4,678           |
| 債券貸借取引受入担保金   | 5,938           |
| 借入金           | 18,740          |
| 外国為替          | 199             |
| 社債            | 25,000          |
| その他負債         | 23,155          |
| 賞与引当金         | 1,264           |
| 役員賞与引当金       | 4               |
| 退職給付に係る負債     | 5,757           |
| 利息返還損失引当金     | 57              |
| 睡眠預金払戻損失引当金   | 486             |
| ポイント引当金       | 73              |
| 偶発損失引当金       | 436             |
| 繰延税金負債        | 7,577           |
| 再評価に係る繰延税金負債  | 4,449           |
| 支払承諾          | 7,828           |
| 負債の部合計        | 4,108,707       |
| (純資産の部)       |                 |
| 資本金           | 45,743          |
| 資本剰余金         | 38,351          |
| 利益剰余金         | 109,084         |
| 自己株式          | △ 798           |
| 株主資本合計        | 192,381         |
| その他有価証券評価差額金  | 28,947          |
| 繰延ヘッジ損益       | △ 1,225         |
| 土地再評価差額金      | 8,064           |
| 退職給付に係る調整累計額  | 962             |
| その他の包括利益累計額合計 | 36,748          |
| 新株予約権         | 61              |
| 非支配株主持分       | 1,103           |
| 純資産の部合計       | 230,295         |
| 負債及び純資産の部合計   | 4,339,002       |

## 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

|                 | 平成 27 年度<br>中間期 |
|-----------------|-----------------|
| 経常収益            | 37,650          |
| 資金運用収益          | 23,205          |
| (うち貸出金利息)       | (19,228)        |
| (うち有価証券利息配当金)   | (3,806)         |
| 役務取引等収益         | 6,386           |
| その他業務収益         | 952             |
| その他経常収益         | 7,106           |
| 経常費用            | 27,560          |
| 資金調達費用          | 1,514           |
| (うち預金利息)        | (875)           |
| 役務取引等費用         | 1,614           |
| その他業務費用         | 641             |
| 営業経費            | 18,288          |
| その他経常費用         | 5,502           |
| 経常利益            | 10,089          |
| 特別利益            | 0               |
| 固定資産処分益         | 0               |
| 特別損失            | 19              |
| 固定資産処分損         | 19              |
| 税金等調整前中間純利益     | 10,069          |
| 法人税、住民税及び事業税    | 3,160           |
| 法人税等調整額         | 483             |
| 法人税等合計          | 3,643           |
| 中間純利益           | 6,426           |
| 非支配株主に帰属する中間純利益 | 41              |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 6,384           |

## 中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

|                | 平成 27 年度<br>中間期 |
|----------------|-----------------|
| 中間純利益          | 6,426           |
| その他の包括利益       | △ 4,173         |
| その他有価証券評価差額金   | △ 4,027         |
| 繰延ヘッジ損益        | △ 35            |
| 退職給付に係る調整額     | △ 110           |
| 中間包括利益         | 2,252           |
| (内訳)           |                 |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 2,210           |
| 非支配株主に係る中間包括利益 | 42              |

# 株式情報 (証券コード:8336)

## 株式のご案内

|                         |                                                                                                                                                                                                             |
|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 上場証券取引所               | 東京証券取引所第1部                                                                                                                                                                                                  |
| 2 事業年度                  | 毎年4月1日から翌年3月31日まで                                                                                                                                                                                           |
| 3 定時株主総会                | 毎年6月に開催                                                                                                                                                                                                     |
| 4 剰余金の配当                | 株主総会の決議により、毎年3月31日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主若しくは信託受託者、登録株式質権者にお支払いします。                                                                                                                                            |
| 5 中間配当                  | 中間配当を行う場合は、取締役会の決議により、9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主若しくは信託受託者、登録株式質権者にお支払いします。                                                                                                                                   |
| 6 基準日                   | 定時株主総会の議決権の基準日は毎年3月31日                                                                                                                                                                                      |
| 7 公告の方法                 | 電子公告といたします。<br>ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。                                                                                                                                 |
| 8 株主名簿管理人及び<br>特別口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社<br>[連絡先] 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711 (通話料無料)<br>[ご注意] 株主さまの住所変更や買取請求等のお手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっておりますので、ご注意ください。 |

### 特別口座に記録された株主さまへ

1. 特別口座のままでは売買を行うことはできません。証券会社等に株主さまご本人の口座を開設し、特別口座から証券会社等の口座に振替請求を行ってください。
2. 特別口座に記録された単元未満株式の買取請求、買増請求、住所変更等のお手続きは、上記の特別口座管理機関にお申し出ください。

### 株式の状況等 (平成27年9月末現在)

|          |             |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 80,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 33,805,456株 |
| (うち自己株式) | 268,992株)   |
| 株主数      | 11,799名     |
| 単元株式数    | 100株        |



ホームページにて株主・投資家向け情報をご案内しております。  
<http://www.musashinobank.co.jp/irinfo/>



※本誌に掲載の計数は、原則として単位未満を切り捨ての上表示しています。

## 大株主の状況 (平成27年9月末現在)

(千株・%)

| 株主名                                     | 当行への出資状況 |      |
|-----------------------------------------|----------|------|
|                                         | 持株数等     | 持株比率 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)               | 2,466    | 7.35 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)              | 1,231    | 3.67 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行                           | 1,218    | 3.63 |
| CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY               | 898      | 2.67 |
| 武蔵野銀行従業員持株会                             | 749      | 2.23 |
| 明治安田生命保険相互会社                            | 735      | 2.19 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)                 | 717      | 2.13 |
| 住友生命保険相互会社                              | 702      | 2.09 |
| CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO | 610      | 1.81 |
| 前田硝子株式会社                                | 512      | 1.52 |

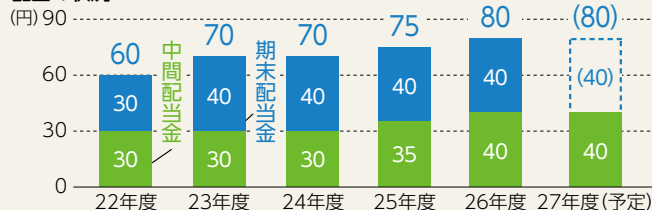
※持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

※持株比率は自己株式(268,992株)を控除して算出し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

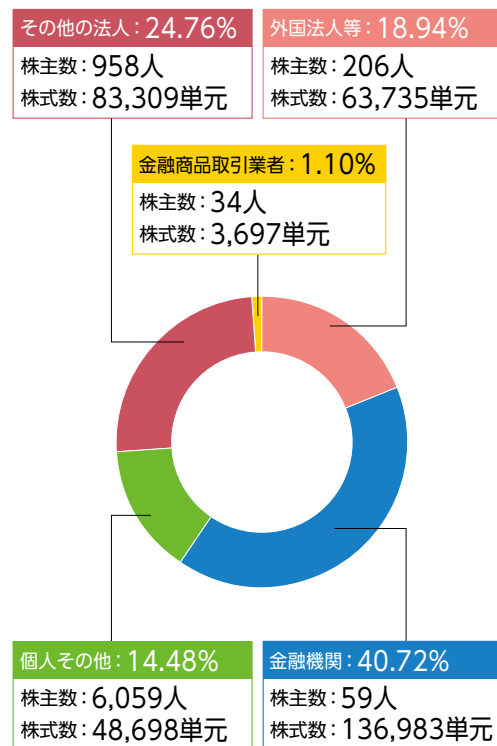
## 中間配当金のお知らせ

株主の皆さまの日頃のご支援にお応えし、27年9月期の1株当たり中間配当金は40円とさせていただきます。

## 配当の状況



## 株式の所有者別構成 (平成27年9月末現在)



注1. 単元未満株式は、163,256株です。

注2. 自己株式268,992株は「個人その他」に2,689単元、単元未満株式に92株含まれております。

注3. 「その他の法人」には、株式会社証券保管振替機構名義の株式が14単元含まれております。

## TOPICS

## コーポレートガバナンスに関する基本方針を開示しています

当行ではコーポレートガバナンスに関する基本方針を定め開示しております。

(ホームページ <http://www.musashinobank.co.jp/company/>)

当行は、この基本方針に基づき、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図るため、コーポレートガバナンスの強化と充実を経営の最重要課題の一つと位置付け、最良のコーポレートガバナンスの実現に向け、株主の皆さまとの建設的な対話や、公平かつ適時・適切な情報開示などに努めてまいります。

## 店舗のご案内

- …営業店
- …住宅ローンセンター



県内全市(40市)に店舗があるよ!  
各店舗の地図・連絡先はこちら



バーコード読み取り対応の携帯電話・スマートフォンでご利用いただけます。(一部ご利用いただけない機種もございますので、ご注意ください。)



|     | 店舗数 | 店舗外ATM |
|-----|-----|--------|
| 埼玉県 | 92  | 111    |
| 東京都 | 3   | —      |
| 茨城県 | 1   | 1      |

(平成27年9月末現在)

### 主な店舗

- 本店営業部 ●所沢支店 ●久喜支店 ●熊谷支店 ●川口支店
- 宮原支店 ●狭山支店 ●幸手支店 ●川越支店 ●戸田支店
- 東大宮支店 ●県庁前支店 ●草加支店 ●朝霞支店 ●東松山支店
- 上尾支店 ●浦和支店 ●春日部支店 ●大井支店 ●深谷支店
- 鴻巣支店 ●北浦和支店 ●越谷支店 ●秩父支店 ●東京支店
- さいたま新都心パーソナルプラザ  
(平日は17時まで、土・日・祝日営業)  
窓口は平日9時～15時の営業となります

## 板橋支店 OPEN



東京都板橋区上板橋1-19-16 アスルティ上板橋3F  
(上板橋駅南口より徒歩3分 川越街道 五本けやき前)

TEL: 03-3932-1611 ■営業時間(窓口) 平日9:00～15:00

# ホームページをリニューアルしました!

やさしい色合いで見やすくなりました!



お客さまの閲覧が多い項目を**サイドナビゲーション**を導入し**利便性**を向上

> **セミナー**

トップページから**各セミナーの申込が可能**です

住宅ローン



リフォームローン



**タブレット**をご利用されているお客さまも**閲覧しやす**くなりました

**ライフイベント**ごとの**コンテンツ**に区分けしました



学校生活

就職

マイカー取得

**旬な情報**をお届けします

新たに**埼玉の地域情報**ページが加わりました



※上記の画像はHPのご案内のため、文字を大きくしています。

# テレビCMのご案内

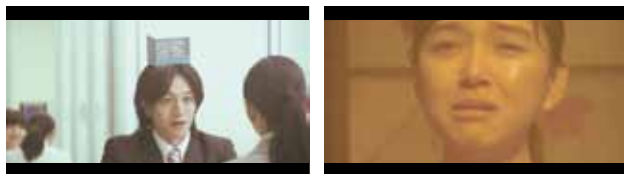


ホームページでご覧いただけます

<http://www.musashinobank.co.jp/cm>

## 「ウン発見器」編

第52回  
ACCシルバー賞  
受賞作品



「地域密着」・「地元愛」をテーマとしたCMです。

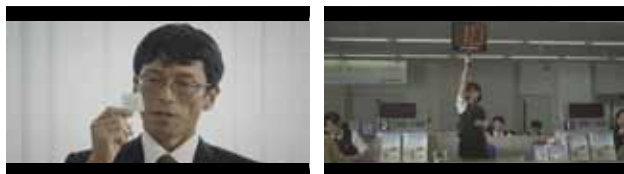
## 「ふたつの人生」編

第55回  
ACCブロンズ賞・  
地域賞受賞作品



「地元を離れた人生」と「地元にとどまった人生」のふたつの人生を左右の画面で並べて見せながら、変わらない地元のあたたかさを再認識させる「地元愛」をテーマとした3作目のCMです。

## 「10番」編



銀行の窓口が舞台。サッカーの試合で使用する電光ボードを使ったCMです。

## 「つながる毎日」編



急速に浸透しているSNS(ソーシャルネットワークサービス)を題材として、地元のあたたかさ、「地元愛」をテーマとしたCMです。



### 第8回 世界盆栽大会 in さいたま

世界中に愛好家が広がる「盆栽」。その中心地は「大宮盆栽村」です。平成29年4月には、さいたま市で「第8回世界盆栽大会」が開催されます。



### 問い合わせ先

大宮盆栽美術館

☎048-780-2091

<http://www.bonsai-art-museum.jp/>

さいたま市経済局商工観光部  
観光国際課

☎048-829-1235

<http://world-bonsai-saitama.jp/>



## 武蔵野銀行

ホームページ <http://www.musashinobank.co.jp>  
〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町一丁目10番地8  
TEL.048-641-6111(代)

発行/平成27年12月

編集/武蔵野銀行 総合企画部 広報・CSRグループ

武蔵野銀行

LINE@

お得な情報配信中!



今すぐ登録!



責任ある木質資源を  
使用した紙  
FSC® C004782



本冊子に掲載しております商品・サービス等の詳細につきましてはお近くの営業店窓口へお問い合わせください。